

森山 よしひさ 後援会ニュース

発行 森山禎久後援会事務局

〒556-0015 大阪市浪速区敷津西2-1-12 YKビルディング 1階A号室

☎ 06-6630-8800 FAX 06-6630-9260

東日本大震災復興支援へ一人一人の力を集めよう

こんにちは。大阪市会議員の森山よしひさです。

桜が美しい4月になりましたが、季節の変わり目の体調の変化にはくれぐれもお気を付け下さい。

さて、入学シーズンを迎えました。浪速区の児童・生徒数は市内でもっとも少ないということは皆さんもご存じでしょうか？本年度の区内の新入生の数は小学校で188名、中学校で175名です。

浪速区は転出入率が非常に高く、地域コミュニティの活性化と子育て層の定着が課題です。子どもの声がたくさん聞こえる浪速区を目指し、その子ども達が将来の区を立派に支え、活躍できる環境を整えることが私たち大人の役割だと思います。日頃も多くの子育て層の方々から色々なご意見をいただきますが、子育てしやすい環境づくりに皆様とともに更にごんばらせていただきたいと思います。



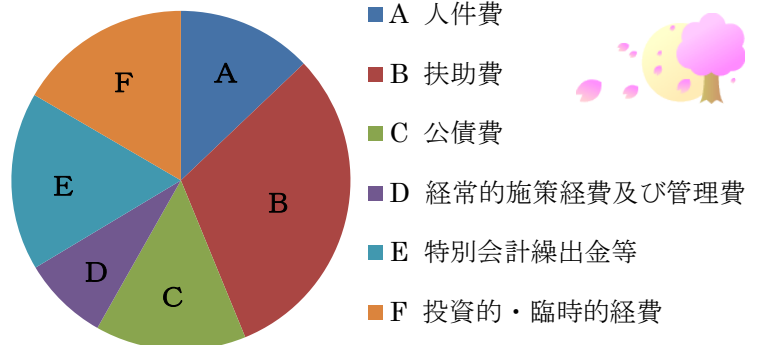
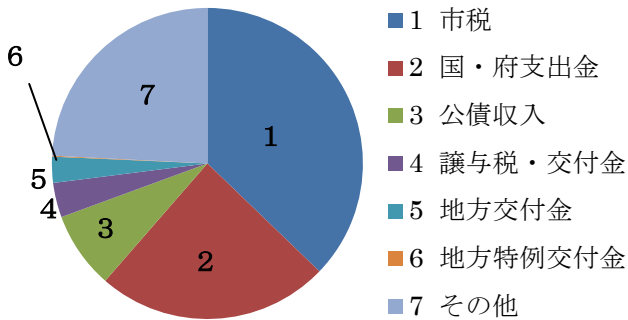
総務局直営 http://www.dougakun.net/



25年度大阪市予算が決定

歳入予算 1,669,953百万円

歳出予算 1,669,953百万円



1	市税	621,892	【37.2%】
2	国・府支出金	404,402	【24.2%】
3	公債収入	132,960	【8.0%】
4	譲与税・交付金	59,626	【3.6%】
5	地方交付金	45,000	【2.7%】
6	地方特例交付金	2,004	【0.1%】
7	繰入金、使用料・手数料、雑収入など	404,069	【24.2%】

A	人件費	214,884	【12.9%】
B	扶助費	516,088	【30.9%】
C	公債費	239,715	【14.4%】
D	経常的施策経費及び管理費	137,557	【8.2%】
E	特別会計繰出金等	284,287	【17.0%】
F	投資的・臨時的経費	277,422	【16.6%】



私たちの税金。
しっかりチェック！

予算関連の中には私たちの生活に関わるものも沢山含まれます。(国民健康保険料の値上げ、保育料の軽減廃止、市立幼稚園の民営化、福祉施設への減免率の削減、赤バスの廃止など)



3月13日財政総務委員会で質疑を行いました

国が地方をコントロールの交付団

大阪府知事は任期中に地方交付税の不交付団体になることについて「非常に厳しいが、あきらめることなく僕が知事である限り目指していく」とコメントされています。(不交付団体とは地方交付税の交付を受けない地方自治体のこと。国税の一定割合を原資とする地方交付税は、全国の地方自治体で税収が少なく財政的に余裕のない地方自治体に配分される。一方で、財政的に豊かな地方自治体には、地方交付税は交付されない。) 都道府県では東京都に大手企業や人が集まり、一人勝ち状態になっています。「市・府が不交付団体になるにはどのくらい一般財源を増やす必要があるのかを質問しました。答弁は概算で市が約1800億円、府が7600億円だそうです。(現在、都道府県では東京都だけが不交付団体になっています。)

学校選択制を考えよ



学校選択制は、橋下市長が11年11月の市長選で公約に掲げ、翌年、市教委が基本方針を決定しました。導入時期は24区の公募区長に託され、各区で保護者アンケートなどを基に案が作成されました。H26年度から小中での学校選択制を実施するのは此花、中央、西淀川、淀川、住吉の5区で、中学校のみが北、都島、福島、西、港、鶴見の6区。区内の複数の学校から選べるが、淀川区の小中学校と、此花、西淀川両区の小学校、西区の中学校では隣接する校区の学校のみが対象となります。一方、導入を見送った12区の多くは保護者らから「地域のつながりが薄くなる」「通学の安全が不安」との反対

市民サービスの低

市の今年度の早期退職についても質疑しました。この3月末をもって市内の区役所の定年以外の退職者が200名で定年退職者を加えますと323名の方が退職しました。区役所勤務の人とその他勤務の人との割合を見ますと区役所勤務の人の率が2倍も多い結果になりました。おそらく各区役所では地域とのトラブルや区役所内での業務、体制について不満が多かったのではないかと思います。その観点から人事的に区役所職員の体制強化をするよう質問いたしました。答弁では「公募区長の就任に合わせて副区長を部長級に格上げし、企画部門を強化するため24名を配置、又課長級を24名新設し、区政の充実を踏まえた体制強化を行う」という事でした。その他、私たちの生活に関わるたくさんの事を質問いたしました。



意見が目立ったと説明。保護者らに制度への理解を求め、大正、東成、城東、阿倍野、東住吉、平野の6区は15年度での導入を小中で目指し、天王寺、住之江両区は中学校での同年度実施を検討するとし、残りの浪速、東淀川、生野、西成の4区では「小規模校が多く、統廃合を先に進める」などとして、目標年度は盛り込まれませんでした。



赤バスが3月31日をもって廃止になりました。不採算続きが大きな要因だそうです。公共サービスとは採算がとれないと行われなもののなか疑問です。交通弱者は困る一方です。

先日、昨年末から病氣療養中だった伝統河内音頭継承者河内家菊水丸さんが森山事務所に活動再開の報告に元気な姿を見せに来ていただきました。



来年の新春の集いでは再度皆さんにお目にかかりたいとの事でした。

税金のご相談は中企連浪速へ



556-0015 大阪市浪速区敷津西 2-1-12 YKビルディング 1階A号室
☎ 06-6630-7200 Fax 06-6630-9260

